

青春～アオハル～

天童高等学校
1年次通信第18号
令和4年9月20日

「前期期末考査に向けて」

9月10日（土）～11日（日）に開催された地区新人戦、運動部のみなさんは本当にお疲れ様でした。また、同じ時期に村山最北地区高校演劇合同発表会が行われ、演劇部の県大会出場が決定しました。この結果は、演劇部のみなさんの日頃の努力の賜物と言えます。

17日（土）の1年次親子進路説明会では、多数の保護者の皆様にご出席をいただきありがとうございました。生徒のみなさんは、本校にお招きした講師の方々による講演をとおり、さらに進路に対する意識を高めたはずです。

さて、来週27日（火）から前期期末考査が始まります。前期を締めくくる大切な考査となります。この考査に臨むにあたって重視して欲しい点を3つ述べます。

1 現時点での状況を的確にとらえ、全ての科目の学習にバランス良く組むこと。

考査1週間前の今、各科目の自分の点数を予測(自己評価)してください。

すでに計画は立てて学習していると思いますが、今の力を予測し、学習の取り組みに見直す点があれば、急ぎ修正していきましょう。取り組みでは、試験日までの日数を考え、全ての科目をバランス良く学習していくことが大切です。特に苦手科目の学習では、どの部分の理解が不足しているか、現時点の状況を的確にとらえ、必要であれば教科担任の先生に質問する等、最良の形で本番に臨めるよう準備を進めてください。

2 身の回りの整理整頓をしっかりと済ませておくこと。

自宅及び学校の中で、自分の持ち物の整理整頓は必ず済ませておきましょう。

学習に取り組む際に、使用するプリント等がどこにあるのか分からないのは致命的な問題です。身の回りのものが整理整頓され、どこに何があるのか自分の中でしっかりと把握出来ていれば、自然と心が落ち着き、学習への身の入り方も違います。

身の回りの整理整頓も学習活動の一つと捉えてください。

3 考査前、考査中の期間は、普段以上に自覚ある行動を心がけること。

大切な考査の受験に向け、考査前、考査中の行動には普段以上に自覚ある行動を心がけてください。高校生活の核(中心)は学習にあります。

考査前は、部活動も活動停止となり、さらに考査中は放課の時間が早まり、自由な時間が増えます。そのような環境に置かれた時こそ早目の帰宅を徹底する等、自分をしっかりと律するのです。寸暇を惜しんで学習に取り組むのです。今の自分は何をすべきか、そのことを高校1年次の中間地点を迎える今、もう一度深く考え、行動できるようにしていきましょう。

年 次 主 任